

なかよく 令和7年度 1月号



かしこく

元気よく

令和8年1月30日 文責 黒木 幸博

2月7日(土) 学習発表会

ひびけ! 心一つにつなごう未来へ
学び合い、高め合い、未来へ進む湯前っ子

低学年は「学びの宝物を伝えよう」、中学年は「ふるさとを支える人々への感謝」、高学年は「過去から学ぶ、未来をつくる」というテーマの下、本番に向けて練習に取り組んでいます。発表会では、子供たちの素敵なパフォーマンスが見られるでしょう。当日のご声援&拍手、よろしくお願いします。

インフルエンザの流行が少し心配ですが…

学校給食記念日1月24日(本当は12/24)

昭和21年12月24日に日本の給食が始まり、その日が記念日となりました。しかし、この日は2学期終業式の日で給食がないことから1か月後の1月24日を給食記念日としています。本校でも、給食に関するいろいろなイベント(給食委員会の発表、残さいの活動、昔メニュー、絵本の三種ソースハンバーグメニュー、全国学校給食甲子園大会優勝メニュー等)を行い、給食への関心を高めています。



給食委員会「食べ残しは許しません」活動の様子

ふるさと教育 6年生 歴史探訪

毎年、湯前町教育委員会が実施している「町史跡巡り」が、今年も6年生を対象に、1月14日(水)にありました。

第6次湯前町総合計画(令和3年策定)に「人と自然と歴史が調和し、未来を創造する町」づくりが示されていますが、小学校では、「ふるさと教育」の中で「町で活躍している人々」「豊かな自然」「歴史ある文化遺産」について学び、未来を創造する町の担い手を育てています。



1/14 史跡巡りの様子

今年も「サトウキビ」が届きました

今年も(3回目)、沖縄県在住の新城安哲様から、4年生に「サトウキビ」が届けられました。今回は、採り立てだったこともあり、たくさんの甘〜い汁があふれ、子供たちの「美味しい」という歓声がいつも以上にあがりました。

新城様の「湯前愛」に本当に感謝です。



1/14 4年生の様子

学校HPの紹介

学校で行われた行事等を紹介しています。過去の学校だよりも掲載しています。



生き方を考える

20日(火)5年生が「認知症サポーター養成講座」、21日(水)6年生が「がん教育講話」を行いました。2つの授業に共通するのは「他者理解」とともに「自分の生き方を考える」ことです。

どうサポートすれば認知症の方々は幸せに過ごせるのか、がんにならないため、又はがんになった後、どう生きれば幸せになるのかなど考える良い機会となりました。



1/20 認知症サポーター養成講座の様子



1/21 がん教育講話の様子

校長より

【今月の言葉】

人生は「出会いと運」。人は、その瞬間瞬間は「運」に気付くのは難しいかもしれない。でも、出会いを大切にすることにより、人生はおもしろくなる。

斉藤隆土さん(熊本ホテルキャスル元社長)

斉藤さんは、ホテル内の料理店「桃花源」の初代料理長で、日本でも有名な中華(四川)料理のシェフでした。そして、料理人としては異例のホテル社長にもなった方です。社長になったのが「運」だったかどうかは分かりませんが、「出会い」を大切にしてきた結果だと思っています。

皆さんも、今そして未来の「出会い」を大切にしていきましょう。